

## ○ 近畿産大豆の作付面積及び生産量

近畿の大豆作付面積は、昭和63年の13,100haをピークに減少傾向が続き、平成6年には4,450haとなった。その後は増加に転じ、近年は9,000ha強で推移しており、令和4年産は9,790ha（前年対比106%）で、全国（151,600ha）の約6%となっている。

生産量は、天候の影響が大きく、特に、平成30年産は豪雨による出芽・生育不良とその後の高温や台風により著しく少なかった。令和4年産は、播種時期に降雨による一部生育遅れが見られ、7月高温により干ばつ傾向であったが、おおむね生育は順調であったことから13,100トン（前年対比120%）であった。

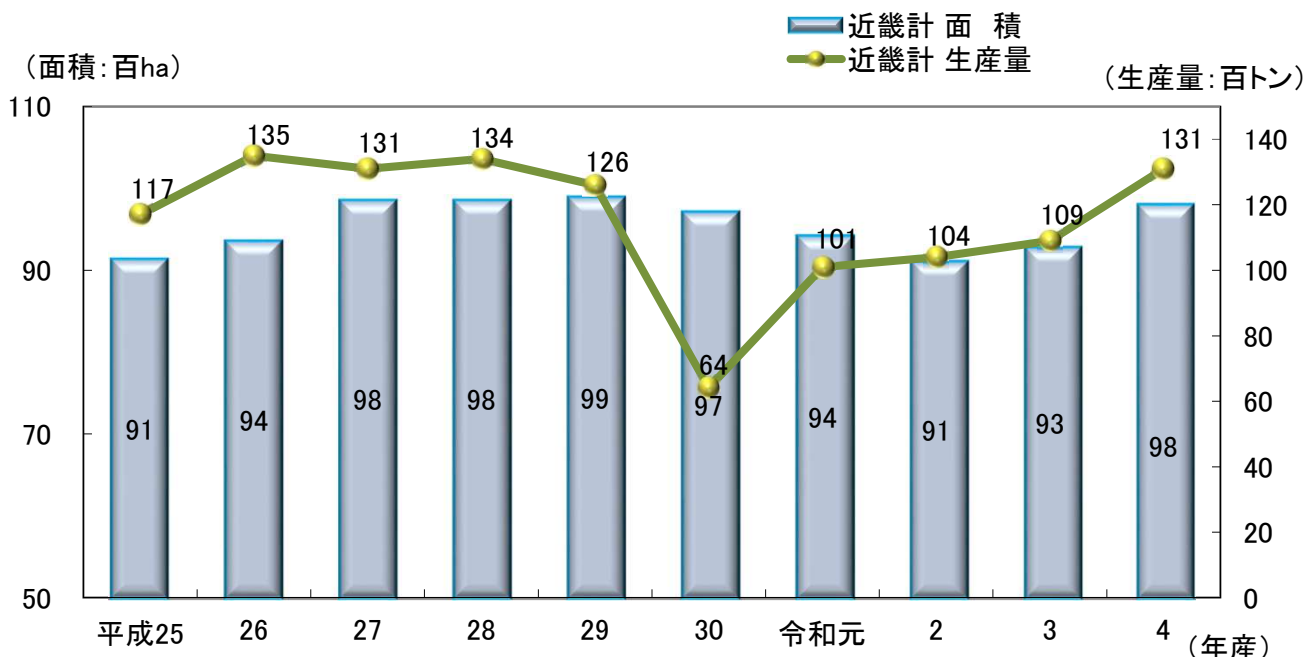
### 近畿産大豆の作付面積・生産量の推移

（単位：ha、トン）

		平成25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
滋賀	面積	5,780	6,060	6,540	6,680	6,700	6,690	6,690	6,510	6,490	6,900
	生産量	8,440	9,450	9,680	10,200	9,310	4,420	7,830	8,070	8,630	10,600
京都	面積	407	373	359	324	304	311	307	302	318	339
	生産量	379	455	467	379	359	258	347	353	308	290
大阪	面積	16	15	15	16	16	15	15	15	15	17
	生産量	20	20	17	18	19	11	17	13	11	12
兵庫	面積	2,720	2,700	2,730	2,630	2,680	2,500	2,220	2,110	2,280	2,380
	生産量	2,580	3,320	2,680	2,580	2,710	1,600	1,800	1,810	1,730	2,020
奈良	面積	175	173	166	158	150	148	143	137	134	125
	生産量	243	256	216	190	179	104	102	132	150	118
和歌山	面積	36	33	30	29	29	29	28	28	27	26
	生産量	36	43	32	28	28	21	26	25	25	23
近畿計	面積	9,130	9,350	9,840	9,840	9,880	9,700	9,410	9,100	9,270	9,790
	生産量	11,700	13,500	13,100	13,400	12,600	6,410	10,100	10,400	10,900	13,100
全国	面積	128,800	131,600	142,000	150,000	150,200	146,600	143,500	141,700	146,200	151,600
	生産量	199,900	231,800	243,100	235,500	253,000	211,300	217,800	218,900	246,500	242,800

資料：農林水産省「作物統計」

注：数値の桁数に応じた四捨五入のため、内訳と計が一致しない場合がある。



資料：農林水産省「作物統計」